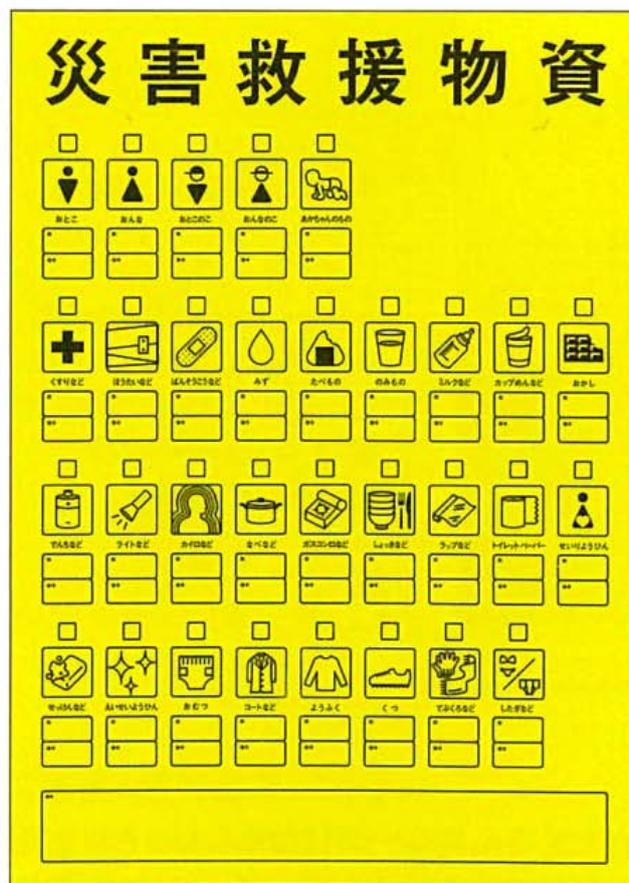


▶提供：各種ピクトグラム

災害救援物資用ピクトグラム

http://www.ouzak.co.jp/blog/?page_id=17360



川崎和男氏の呼びかけにより、水口克夫氏（シンガタ）、柿木原政広氏（10.inc）、水野学氏（good design company）が、救援物資の中心が一目でわかる「ピクトグラム」を制作。

【運営・制作者コメント】

まさか、という事態でした。東日本大震災。地震、大津波、そしてさらに福島原発事故です。国難です。日本人全てが奈落に突き落とされました。被災地を報道で見る度に涙が流れました。誰もが、自分に何が被災地に出来るだろうと悩みました。当然ながら、デザイナーももがき苦しみました。今回、Twitterが最大のツールでした。私は早速に自分のwebsiteに、まず、災害時のピクトグラムをスタッフ、学生たちも作成し、デザイナーたちに呼びかけたら、即効で提案が集まりました。特に若手のデザイナーは素早く反応して参画してくれました。とても嬉しくて頼もしく思いました。今、デザイナーこそ復興計画デザインに着手すべきです。

◎デザインディレクター・

大阪大学大学院 教授 川崎和男